

平成 30 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市三隅 B&G 海洋センター	
指定管理者	名称	公益財団法人 浜田市教育文化振興事業団
	代表者	理事長 竹中 弘忠
	住所	浜田市黒川町 4175 番地
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認に当たっては、事業報告書、指定管理者へのヒアリング等により適否を検証する方法で実施し、労働条件に関しては、労働条件チェックリストに沿って書類を確認する方法で実施しました。</p> <p>その後、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>	
担当部署 (問合せ先)	部署名	浜田市教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係
	電話番号	0855-25-9721
	E-mail	manabi@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

三隅 B&G 海洋センターは、市内で唯一の海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図る施設として、青少年を対象にした海洋性スポーツ・レクリエーション事業を軸にした実践活動、海事知識の普及、三隅海洋クラブ員の育成に努めています。ジェットスキーが新しくなったことで、海の事故対策が迅速に対応できる手法が確立しました。

体育館を活用した自主事業も実施しており、総合型スポーツクラブであるみすみスポーツクラブが活動拠点施設として、事業展開を行い、公民館などと連携した地域スポーツの普及・推進も実施しています。

施設の利用者が前年度よりも約 1,800 人増えたのは、フォークダンス、幼児フロアリズム、カヌー、スキー及びスノーボード教室を開催した自主事業の成果と認められ、高く評価できます。今後も引き続き、多くの方が参加できる自主事業を展開していただきたいです。

平成 30 年度は、大きなトラブルや事故等もなく、適切に施設を運営されました。以上のことから、総合的に判断し、「優秀」と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

自主事業は、幅広い年齢層の方が楽しめる企画として、フォークダンス、幼児フロアリズム、カヌー、スキー及びスノーボード教室を開催され好評であったため、引き続き自主事業を展開していただきたいです。

今後は、B&G 海洋センターについての機能やしきみなど、施設の特性等の情報発信を広く展開し、ホームページや、報道機関を活用するなど、積極的な周知をしていただきたいです。

■個別評価

I 基本的な考え方
① 目的、公平性、効果等への所見
<p>利用団体（文化団体、グループ・サークル、学校関係）からの利用希望に対する施設利用許可は規定どおりに運用され、公平・公正に提供されています。</p> <p>また、海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図るために、市内外の各種の海洋性スポーツのイベント等にインストラクターとして協力し、海洋性スポーツ・レクリエーションの指導及び普及にも努めています。</p> <p>これらの事業展開は、B&G 財団の目指す“青少年の健全育成”地域住民の“心とからだの健康づくり”を担うものであり、その効果を十分に期待できるものであることから、今後も継続していく必要性があります。</p>
II 業務内容
① 事業への具体的取り組み方について
<p>市民のスポーツ振興のために、施設の維持管理業務や自主事業を事業計画に沿って適切に実施されています。</p> <p>また、市内で唯一の海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図る施設として、青少年を対象にした海洋性スポーツ・レクリエーション事業を軸にした実践活動、海事知識の普及、三隅海洋クラブ員の育成に努めています。</p> <p>自主事業として、フォークダンス、幼児フロアリズム、カヌー、スキー及びスノーボード教室を開催し、地域の教育・文化・スポーツの振興に一定の成果がありました。</p> <p>また、引き続き千葉すず氏と締結したウォーターセーフティアドバイザー契約により、「親子・家族の絆の推進」「青少年の健全育成や海洋性レクリエーションの普及と推進」に努め、海洋教育をミックスした事業を実施しています。</p> <p>総合型スポーツクラブであるみすみスポーツクラブの拠点施設として、会員確保のため、スポーツ吹矢を中心とした事業展開を行い、日本スポーツ吹矢協会いわみ三隅支部を設立し、公民館などと連携した地域スポーツの普及・推進も実施しています。</p>
② 施設の運営体制や組織について
【職員数について】
<p>嘱託職員…1人、夜間パート職員…3人 ※アクアみすみ兼務職員…1人 労務管理は適正に行われています。</p>
③ 適切な事務や経理について
<p>当施設において、受付や利用料金の取扱いをしています。</p> <p>施設の利用関係事務は、例規に沿って適正に処理され。文書も利用申請・利用料金収入・減免実績等書類が適正に保管されています。</p> <p>なお、経理関係事務については、石正美術館の事務所に担当者を配置し、公認会計士の指導の下で適正に処理されています。利用料金や自主事業収入についても、適正に処理されています。</p>

④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について

安全管理について

利用者が安全な環境の中で利用できるように、巡回及び日常・定期点検による安全確保と不良箇所の早期発見・修繕に努め、市民の健康づくり・憩いの場としての施設管理に努めています。

危機管理マニュアルが作成され、AED講習、避難訓練を実施されています。イベントの開催前には現地で指導員研修を実施されています。イベント実施時には、参加者の安全を確保するための指導を行い、安全に事業を実施する体制を整えています。緊急連絡網も掲示されています。

情報管理について

浜田市個人情報保護条例に基づき適切に管理されています。

緊急時等の対応について

危機管理マニュアルに基づき対応しています。海辺のイベント時には、海上保安部へ予め申請し対応しています。

浜田市から新たなジェットスキーを提供し、海の事故対策が迅速に対応できる手法が確立しました。

⑤ その他業務内容について

職員全員が意識しながら光熱水費の削減に努めており、施設利用者にも理解と協力を得ています。

※ 「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市三隅 B&G 海洋センター	
所在地	浜田市三隅町西河内 1240 番地 1	
開設年月	昭和 57 年 3 月	
設置条例	浜田市三隅 B&G 海洋センター条例	
設置目的	海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図り、もって市民の心身の健全な発展に寄与する。	
施設の概要	敷地面積	3,005.05 m ²
	延床面積	1,302.25 m ²
	施設内容	体育館、艇庫、事務室、ミーティングルーム、器具庫、ホール、トイレ、男女更衣室・シャワー室、機械室等
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋性スポーツ・レクリエーション事業を軸とした実践活動 ・海事知識の普及 ・豊かな人間関係と体力向上を図り、海洋国日本の発展に資することを目的とした事業

2 運営実績

項目		H29 実績	H30 計画	H30 実績
開館日数		306 日	305 日	305 日
開館時間	体育館	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
	艇庫	9:00～日没 2 時間前	9:00～日没 2 時間前	9:00～日没 2 時間前

3 利用実績

項目	H29 実績	H30 計画	H30 実績
延べ利用者数	8,479 人	9,000 人	10,333 人
利用料金収入	324,027 円	397,000 円	345,826 円

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H29 実績	H30 計画	H30 実績
利用料金収入	324,027	397,000	345,826
指定管理料	9,044,000	9,044,000	9,044,000
自主事業収入	418,000	675,000	445,050
収入計 (A)	9,786,027	10,116,000	9,834,876

支出

項目	H29 実績	H30 計画	H30 実績
人件費	5,739,234	6,908,000	7,515,443
給料手当	2,663,250	2,537,000	2,662,980
賃金	2,600,485	3,668,000	4,108,367
福利厚生費	475,499	703,000	744,096
管理費	3,729,755	2,588,000	3,249,329
旅費交通費	636,046	410,000	411,655
消耗品費	624,995	100,000	183,783
施設修繕費	116,640	100,000	128,432
燃料費	0	67,000	24,882
印刷製本費	167,665	25,000	59,888
薬剤費	0	10,000	0
光熱水費	677,304	556,000	687,327
通信運搬費	106,105	99,000	105,788
損害保険料	139,700	243,000	178,080
手数料	67,181	82,000	22,979
委託費	369,612	279,000	218,412
使用料及び賃借料	492,503	352,000	544,406
負担金	74,206	65,000	73,000
租税公課費	257,798	200,000	610,697
自主事業費	467,191	620,000	359,906
報償費	110,000	110,000	80,000
旅費交通費	0	115,000	0
消耗品費	43,890	14,000	0
損害保険料	13,270	25,000	13,270
使用料及び賃借料	108,000	140,000	81,200
委託費	178,200	195,000	178,200
手数料	0	1,000	1,566
雑費	13,831	20,000	5,670
支出計 (B)	9,936,180	10,116,000	11,124,678

収支差引 (A-B)	▲150,153	0	▲1,289,802
-------------------	-----------------	----------	-------------------